

Close up 1

市の決算概要を
お知らせします

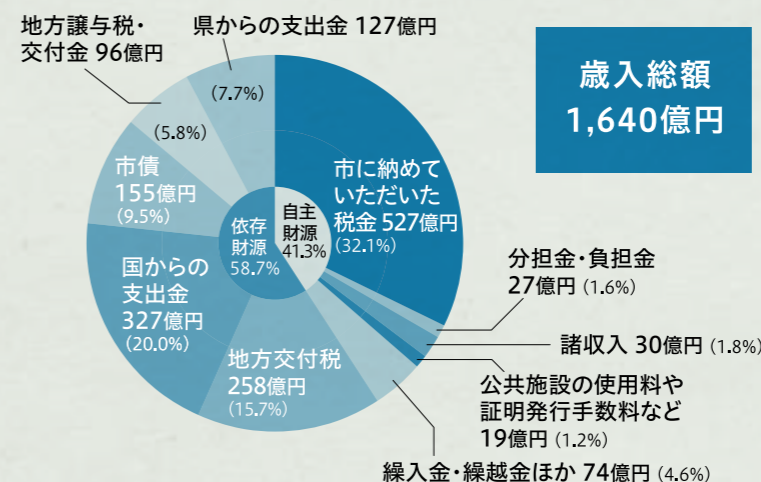
毎年、市では皆さんが納めた税金などがどのように使われているのかを公表しています。平成28年度一般会計と特別会計、企業会計の決算の概要をお知らせします。

問
財政課
☎21-1723
FAX21-1522

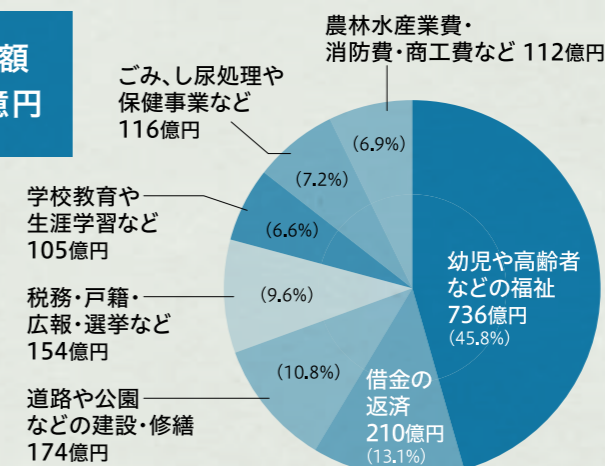
平成28年度は、前年度に比べると歳入総額は約16億円の増、歳出総額は約19億円の増となりました。歳入では市税や基金繰入金などの自主財源が約21億円の増、地方譲与税・交付金や地方

交付税などの依存財源が約5億円の減となりました。歳出は、幼児や高齢者、生活保護者などの福祉サービスや借金の返済など、削減が難しい経費が大半を占めています。

歳入総額
1,640億円



歳出総額
1,607億円



詳しい情報は
ココから



特別会計 (単位:億円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額
公営住宅建設資金	20.0	19.1
国民健康保険	528.5	518.7
後期高齢者医療	43.9	43.7
公園墓地	2.8	2.8
卸売市場	6.9	6.9
用地取得	0.1	0.1
母子父子寡婦福祉資金	1.1	0.7
介護保険	314.4	308.2
公設合併処理浄化槽事業	2.3	2.3
宅地造成事業	1.6	0.9
公債管理	240.4	240.4
合計	1,162.6	1,144.7

※数字は端数処理をしており、数値に整合しない部分があります。

企業会計 (単位:億円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額
水道事業	123.2	109.9
簡易水道事業	4.2	4.0
工業用水道事業	0.1	0.1
公共下水道事業	215.0	212.3
農業集落排水事業	11.5	11.0
田野病院事業	9.8	10.8
合計	364.1	348.5

特別会計

国民健康保険や介護保険など、特定収入(保険料など)を財源とする会計

企業会計

上下水道や病院など、民間企業のように事業の収入で費用を賄う会計

Close up 2

宮崎市名誉市民
故津田功氏をしのぶ

田野地域の発展の礎を築かれた先人の業績をたたえる「顕彰式」を今年も執り行いました。平成12年に旧田野町制50周年記念事業として建立した記念碑には、顕彰者のお名前とご功績を碑文に刻み、毎年顕彰式を行っています。

問

田野総合支所
地域総務課
☎86-1111
FAX86-1987

今年の顕彰式では新たに、津田功氏*を先人の列に加え、11月4日(土)11時から戸敷市長、一ノ瀬市議会議長、ご遺族、ご来賓のほか一般参加者を含めて、約100人の皆さまによる献花が行われました。



顕彰者 (敬称略)

- 長友 安敦 (ながとも あんとん) 安政5年～昭和7年
- 湯地 幸平 (ゆじ こうへい) 明治3年～昭和6年
- 長友 安昌 (ながとも あんしょう) 明治2年～昭和20年
- 津田 茂 (つだしげる) 明治24年～昭和40年
- 永井 末之進 (ながい すえのしん) 明治13年～昭和41年
- 上野 榮蔵 (うえの えいぞう) 明治22年～昭和49年
- 菊地 恒袈裟 (きくち つねげさ) 明治27年～昭和58年
- 末原 時松 (すえはら ときまつ) 明治29年～昭和42年
- 池宮 綱人 (いけみや つなと) 明治41年～平成7年
- 道本 尊次郎 (みちもと たかじろう) 大正2年～昭和63年
- *津田 功 (つだ いさお) 大正14年～平成29年

ごあいさつ「名誉市民 津田 功氏をしのぶ」

宮崎市名誉市民 元田野町長 故津田功氏(92歳)が去る8月26日にご逝去されました。
津田氏は、昭和42年5月から3期12年田野町議会議員を務められ、その後、昭和58年5月から平成7年4月まで、田野町長として町政発展に尽くされました。大淀川右岸土地改良事業の天神ダム建設、田野町文化会館の建設、企業誘致の推進など多くの功績により、平成8年4月に勲四等瑞宝章を受章され、この度は特旨をもって、従五位を追賜されました。
そのお人柄も温厚かつ誠実であり、公職を退かれた後も、機会あるごとに私にお声を掛けていただき、市政運営に関するさまざまな御指導、御助言を賜り、心から感謝申し上げます。
ご逝去は誠に哀悼の極みでございますが、多年にわたる功績は不滅のものであり、ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

宮崎市長 戸敷正

津田功氏のご逝去は、誠に痛惜の極みであります。この場をお借りして、議員一同を代表し、衷心より哀悼の意を表します。

津田氏は、大正14年5月22日に生を受けられ、獣医師として活躍される一方で、田野町議員時代には、6年間を議長として、重責を全うされました。その後、町長としても活躍されましたことは、案内のとおりで、議長として町長として、田野町政の発展にご尽力されましたことは、誠に偉大な功績であり、いかに氏が必要とされた人物であったかが感じられるところでございます。心から敬意を表します。

我々は、津田功氏の足跡を心に刻み、今後の田野町の、ひいては宮崎市の発展に、全身全霊をもって取り組んでいく決意を新たにし、氏の生前をしのびつつ、心からご冥福をお祈り申し上げます。

宮崎市議会議長 一ノ瀬良尚